

高知県議会議長  
浜田英宏様

高知県議会議員（自民党）  
坂本孝幸

### 平成 26 年度政務調査結果報告について

平成 26 年度における政務調査実施結果について、下記のとおり報告する。

#### 記

##### 1 実施期間

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの間

##### 2 実施内容

上記期間において、南海トラフ地震対策、保健・医療・福祉の増進、農林水産業の振興、商工業の振興、観光振興等分野での意見交換や現地視察などを実施し、そこにおける課題を明らかにし分析することで今後の県政の方向性を模索した。

###### （1） 南海トラフ地震対策に関する現場視察

4 月 20 日、津波避難タワー 13 基の建設設計画を持つ南国市において大湊南タワーを視察するとともに、同 26 日新設の大堀防災拠点を視察するなど県内市町村の危機管理への取り組み現場を巡回した。

また、8 月 23 日、第 3 回高知消防危機管理展に参加し、災害県である本県の防災技術向上と県外への技術支援などについての必要性を訴えた。

###### （2） 保健・医療・福祉の増進について

9 月 2 日から 4 日の間、長野県佐久総合病院等を訪問し同県の保健・医療・福祉の実態について見聞した。同病院の初代院長・若月俊一氏は、現在、全国的に実施されている健診事業の草分けともいえる人物であり、長期に渡って長野県の医療システム構築に寄与している。農村地帯での保健・医療への取り組みが全国の模範となるほどに成功した要因は、①地域ネットワークが構築されたこと、②農業従事者が多く体力がついたこと、③野菜の摂取量が多いこと、などが挙げられていた。この点について、9 月 5 日、知事との意見交換の中で報告すると同時に、本県民の健康増進にこれら事例

の活用も必要であることを伝えた。

### (3) 観光振興について

7月16日から19日の間、台湾（台北・新竹県・行政院・彰化銀行など）を訪問し、本県の踊り子隊と台湾の踊り子との交流や相互の観光交流の発展について協議、これらの結果、昨年8月のよさこい祭りに台湾から踊り子約30人が来高するなど大きな成果を得た。

### 3 その他の政務調査項目

- 商工農林水産業振興に関する調査
- 県産品販売動向に関する調査
- 地域福祉に関する調査
- 行政と大学との連携に関する調査
- 医師確保及び病院運営に関する調査
- 中山間対策関連調査 など